

もとのすけの 直球勝負



太子町議会議員

藤澤元之介町議会レポート

発行日：2021年 10月吉日

発行責任者：藤澤元之介

9月議会・委員会活動報告

No121



日に日に秋が深まってきており、朝晩の冷え込みが少しずつ厳しくなってくる時季ですので、健康にはくれぐれもご留意ください。さて21年9月議会定例会をはじめ各委員会や行事など議会・議員活動を報告します。これからも情報発信を強化し、住民の皆様との信頼を結ぶ機会となるよう、まちの未来を次世代に希望のバトンをつないでいながら、生活福祉の増進が図れるよう何事も最善を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

9月議会の最終日は人事で混乱

太子町議会の9月定例会が8月30日から9月24日までの26日間の会期で開催されました。



6億3,396万円を増額する令和3年度一般会計補正予算案：129億5,623万円や令和2年度一般会計決算など28件の議案が提出され、すべて可決されました。

最終日（24日）は、次期教育長に元姫路市立飾磨東中学校長の榎野正樹氏（61）を起用する人事案が賛成8、反対5で同意されました。

しかし、選任経過を巡って一部議員から強い批判があり、直後に町長の辞職勧告決議案が議員より提案され、賛成5、反対8で否決されました。

「辞職勧告決議案」が提出された経緯としては、2021年度の予算編成を巡って町長と前教育長や教育委員らが激しく対立し、3月の町議会本会議において前教育長より辞意が表明された。議会が両者の間に入り協議し、9月末の任期満了までは務めることになったが、議会の総意として両者に町政混乱解消に係る要望書を8月31日に提出したものの、お互い和解には至らなかったこと。

また次期教育長人事案件についても、加西私立中学にて「臨時講師」を務めておられ方を、加西市教育委員会との調整なしに進めていたこともあり、このような町政運営は更なる混乱を招く恐れがあるということから提出されました。

町内外への混乱を招いている町行政に対し「行政のチェック機能」としての議会の役割を果たし、誠実な行政運営がなされるように求めていきます。

9月決算を議員間で論点整理

令和2年度太子町一般会計決算は、歳入全体で174.4億円のうち、地方交付税が20.2億円（12%）、町税は43.2億円（25%）、町債が18.6億円（11%）、繰越金が2.9億円（2%）、国庫支出金が61.0億円（35%）となる。この調定額が予算と比べてどうか、収入できないままのものを処理した「不納欠損額」についてチェックします。

主に①町税の徴収は順調か②補助金が確保されているか③町債が確保されているか？

歳出は全体で167.8億円ですが、歳入（収入）との差額が、6.6億円で黒字となります。

着目としては①不用額6.4億円は妥当か（町民に還元されているか、予算の積算が適正かなどの見方）②補助金の効果は適正か（事業運営やあり方）③主要施策の成果（事務事業ごと）など10日に議員間で討議を行い論点の整理をしました。

6人の委員で決算審査し認定

令和2年度太子町一般会計決算（収入174.4億円／支出167.8億円）について決算委員会委員6人で確認しました。



決算委員会による令和2年度太子町一般会計決算の認定は14日に審査を終了し、全員賛成で認定することに決定した。

決算の審査は、当該年度の予算議決に基づく財務処理について全体を通して、その執行が適正、公平かつ能率的、合理的に行われたか否かの適否を審査します。

《裏面へ続く》

決算委員会ではさらに、予算執行の効果等を判定し、次年度以降の予算編成および将来のあるべき行財政の指針として、決算と予算が断絶することなく、太子町の未来に向けたサイクルを回すことが出来るかを確認する役目があります。

町民の皆さんから納められる税金が、「どうして」「何のため」「なぜこの金額を」「なぜ自分が」という疑問に、行政としてビジョンをもって説明できるように「透明性のある」会計がお示しできるように、議会としてのチェック機能を果たして行きたいと思えます。

付託7議案を審査し全て可決

太子町議会の福祉文教常任委員会において、9月定例会で付託された7議案の詳細な審査が行われ、全て全員賛成にて可決しました。



国保・後期高齢者医療・介護など持続可能な社会保障制度の安定化に向け、町として事務の効率化、広域化等を推進されていますが、さらに予防健康づくりといった保健事業も促進することで負担（給付費）の増加抑制を目指し財政の健全化を図るよう提言をしました。言い換えれば、より少ない人手でも機能する医療、福祉の現場を実現する環境づくりが必要であり、誰もがより長く、元気に活躍できる社会を築くという事に繋がります。

電機連合 兵庫地協の定期大会

電機連合兵庫地協幹事会並びに第60回定期大会が11日に新型コロナウイルス感染症感染防止対策等を踏まえ、会場とWeb会議との併用開催がされました。

議長より「みんながより良い暮らしを送り幸せになるためにどうすべきか考え、それを実行することが政治である。」と挨拶がされ、2号議案にて「政治活動に関する件」が、満場一致で承認された想いと期待に応えられるように、努めて参ります。



朝の挨拶は人との繋がりの基本

東芝労組姫路支部主催の朝の挨拶運動を毎月1回、実施しています。



挨拶は、基本的なコミュニケーションツールで、人間関係にとって多くの良い効果があります。

コロナ禍でマスク越しとなりますが、明るく元気に挨拶をすることで、自分も相手にとっても、気分が上向きになって良い1日を過ごすことができるような気がします。

また挨拶は、地域の方々との相互認知やコミュニケーションの機会をつくる効果のほか、自然と地域コミュニティが形成されて地域外の外部者に対するチェック機能がはたります。

そして、このチェック機能こそが空き巣などの犯罪抑止に効果を発揮し、地域子どもたちも守ることに繋がります。

質問・要望は、1件あり、1件回答「〇」

① たつの市御津町の街灯未設置地域への防犯目的とした街灯設置の要望。

A：たつの市議に連絡し、地元自治会長と連携し防犯安全対策のため設置。

交通安全施設として街路灯・カーブミラー新設維持管理は経済建設部まちづくり課へ。電話：079-277-5992

管理場所によっては地元の自治会長に連絡をお願いします。

何でもご相談ください

TEL/FAX：079-277-6475 携帯：080-6647-0760
住所：〒671-1511 揖保郡太子町太田 2275-3

藤沢もとのすけ後援会（東芝労働組合姫路支部内）
TEL：079-275-6617 FAX：079-276-3145

太子町議会 副議長

「藤沢もとのすけ」と検索ください



日々の活動を「もとのすけ日記」として情報発信中
HP 開設：<https://fujisawa-motonosuke-taishi.jp/>